

モニタリングレポート(平成27年度)

施設名	鈴鹿市立西部野球場・鈴鹿市立西部テニスコート				
施設所在地	鈴鹿市岸田町1549番地の12(鈴鹿市農村環境改善センター内)				
指定管理者名	特定非営利活動法人 鈴鹿市体育協会				
評価担当課	スポーツ課	問合せ先	059-382-9029		
施設の運営状況	(確認方法) 日報, 月次報告書, 年度事業報告書				
開館日数	357日	総利用者数	7,607人	1日当たりの利用者数	21人
開館時間	・野球場は午前7時から午後9時まで ・テニスコートは4月1日から9月30日までは午前9時から日没まで 10月1日から翌年3月31日までは午前9時から午後5時まで				
事業収支	(確認方法) 年度事業報告書				
項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)		
利用料金	1,200,000	1,018,830	▲ 181,170		
事業収入	0	0	0		
指定管理料	3,400,000	3,400,000	0		
自主事業収入	0	0	0		
雑収入	0	620	620		
収入計	4,600,000	4,419,450	▲ 180,550		
人件費	0	0	0		
旅費交通費	0	0	0		
通信運搬費	0	0	0		
受信料	0	0	0		
消耗品費	40,000	54,688	14,688		
修繕費	200,000	0	▲ 200,000		
印刷製本費	0	0	0		
燃料費	10,000	4,779	▲ 5,221		
光熱水費	2,000,000	2,117,578	117,578		
賃借料	0	0	0		
手数料	0	0	0		
保険料	0	3,250	3,250		
委託費	1,835,000	1,834,272	▲ 728		
租税公課	0	30,000	30,000		
本部管理費	515,000	834,760	319,760		
支出計	4,600,000	4,879,327	279,327		
収支	0	▲ 459,877	▲ 459,877		

評価項目	確認方法	評価	所見
業務の履行確認 (計画書や仕様書の内容を満たしているかを○×で評価)	月次報告書	○	すべて適切に履行されている。
	現地調査	○	すべて適切に履行されている。
	定例報告会	○	すべて適切に履行されている。
サービスの質 (「優良・良・普通・要改善」の4段階で評価)	アンケート	優良	H27年10月から11月にかけて実施。各施設とも満足度は高くなっている。
	現地調査	優良	衛生面や景観面等を常に配慮し、維持管理されている。
業務遂行能力 (各種財務指標等を参考に同業他社との比較も含めて○×で評価)	貸借対照表	○	マニュアルの確認事項はすべて問題なし。
	損益計算書	○	利益を求める団体ではないことを考慮すると問題なし。
	年度事業報告書 (事業収支表)	○	マニュアルの確認事項はすべて問題なし。
	その他財務諸表等	○	マニュアルの確認事項はすべて問題なし。
年度業務報告書の内容評価			○適・不適
業務の履行, サービスの質, 業務遂行能力, 施設管理運営能力, いずれの点においても優秀な内容である。			
定例報告会の頻度と内容の評価			○適・不適
月次報告書の提出及び2ヶ月に一度報告会を開催し, 報告書に関する質疑応答や課題の共有等を行った。定例報告会において, 自主的な改善案の提案や現状抱えている課題について情報共有を行うなど積極的な姿勢が窺える。			
緊急時の対応評価			○適・不適
大規模災害等の緊急事態は発生しなかったが, マニュアルを整備し, 定期的な訓練を実施しており, 緊急時への対応準備は整っている。また, 台風の接近時は, 迅速に施設利用者の安全確保を優先するなど, 円滑に対応できている。			
指定管理者の総括評価			○適・不適
業務の履行, サービスの質, 業務遂行能力に問題はなく, 自主的に各施設の課題把握に励み, 課題改善のための様々な方策を提案・実行する意識の高さで, 使用者の安全面への配慮や利便性向上に日々努めている。			
施設の課題と対策			
限られた財源の中で如何に現施設の水準を維持しつつ, 利用者の増加を促進するための具体的な事業を検討していくかが課題である。			
施設の方向性			
西部地域の貴重なスポーツ施設であるため, 今後も施設を維持していく方針である。しかし, 施設の老朽化に伴う不具合が生じており, 公共施設マネジメントに基づく, 計画的な修繕を必要としている。			